

RCAST Safety Alert

2011.7.14

スズメバチに注意！

Note the Hornet !

駒場Ⅱキャンパス内では、スズメバチが観察されています。
ハチが身の周りに飛んできた場合には、決して刺戟しないで下さい。
手で追い払うような行為はハチを攻撃的にするため特に危険です。
スズメバチに刺された場合は、人によっては“アナフィラキシーショック”を受ける可能性があり、速やかに医師の手当てを受ける必要があります(防災センターに救急車要請通報 Ext.119)。

スズメバチの巣や頻繁に飛び回っている場所を発見した場合は、防災センターにご連絡下さい (Ext.56099, Mobile Phone 03-5452-6099)。

The hornet flies in the Komaba-Ⅱ campus.

Never stimulate when the bee flies to your surroundings. Because the bee is made aggressive, the act of repelling the bee by the hand is especially dangerous.

If you are stung by the bee, there is a possibility of receiving “Anaphylaxis shock” according to your constitution, and it is necessary to receive the doctor’s treatment promptly (Emergency call: Ext.119).

Please inform the emergency call center (TEL:56099 or 03-5452-6099) when you discover the hornet’s nest or the place frequently flown about.

駒場Ⅱキャンパス内での事例：

- 例1：7月6日、「むくのき保育園」の生け垣にコガタスズメバチの巣があり、作業員が刺された。巣は専門業者により駆除済み。
- 例2：7月11日、3号館の東側非常階段5階通路の天井部にキイロスズメバチの巣を発見した。巣は専門業者により駆除済み。
- 例3：7月上旬頃、3号館6階の研究室の窓の外に大型のハチ（種類不明）が観察された（飛来源の巣の所在は不明）。

スズメバチとアナフィラキシーショックについては、各研究室に配布されている「東京大学 野外活動における安全衛生管理・事故防止指針」第3版 57&91ページ（第2版 46&81ページ）を参照して下さい。

先端研 環境安全管理室 木下（内線：55411）

RCAST Safety Alert

2011.7.14



例1) 保育園の生け垣（構内道路際）のコガタスズメバチ
（巣：直径約10cm、ハチ：体長約25mm）



例2) 3号館非常階段のキイロスズメバチ
（巣：直径約10cm、ハチ：体長約20mm）